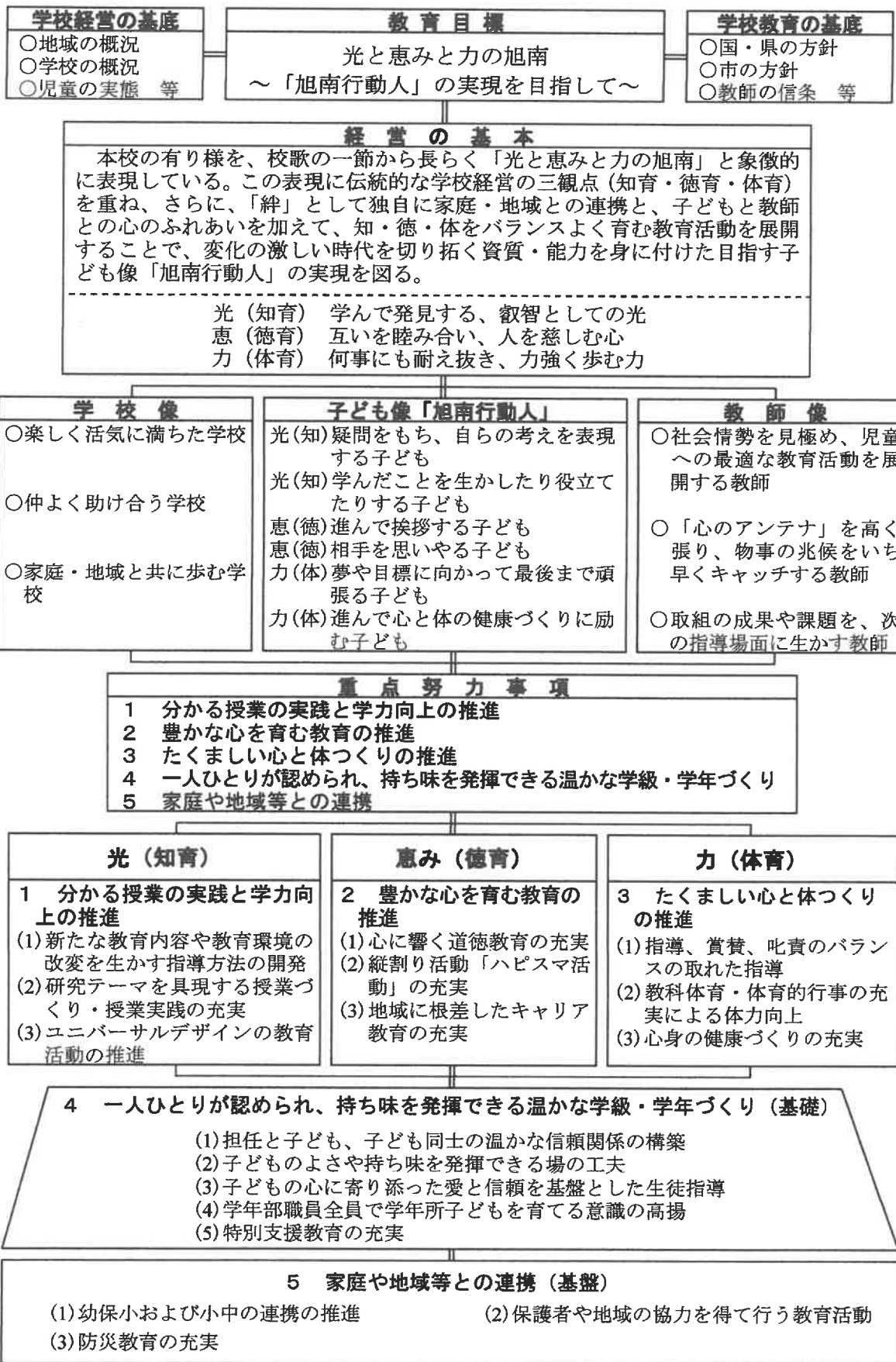


令和6年度 秋田市立旭南小学校 学校経営全体計画



1 本年度の学校評価をふりかえって

前年度はコロナ禍以前の活動へ戻す一年であったが、今年度は新たに熱中症対策等も図りながら、各教育活動に取り組んだ。学校教育目標と実際の教育活動との関連をより明確にして、その具現化に取り組み、積極的にホームページで発信した。成果の一端として「学校を楽しんでいる」「子どもや保護者が困っているときに素早く適切に対応している」等の項目は高評価を得ている。また、ICTに関してはタブレット端末を全学年毎週持ち帰ることにして、より一層活用の機会を増やすことができた。今後も特別な配慮や支援を必要とする児童への適切な対応について、外部機関と連携しながら取り組んでいきたい。

2 評価結果の概要

分野	評価項目	取組状況と成果・課題	評価	改善策	学校関係者評価の意見
教育課程・学習指導	学習指導要領の趣旨及び内容等に基づく取組の充実	・学年部（1，4，6年）からの授業提示をもとに校内授業研究会を行った。協議は本校の研究の重点についてグループ別に行い、指導方法の見直しや研修を図った。 ・タブレット端末の使用を中心としたICT活用の日常化を推進すると共に、引き続き教師のICT活用の操作技術の向上が求められる。	B	・ユニバーサルデザインの視点を土台とした、確かな知識・技能の定着を図る授業実践を積み重ねていく。そして、学習効果を高める学び合いを工夫し、学習に対する主体性を育みたい。 ・ICT機器の効果的な活用方法や具体的な使用について研修を重ね、児童の「個別最適な学び」や「協働的な学び」を充実したものとするよう取り組む。	・デジタル教科書に関しては外国の例等を参考にし、紙の教科書のよさを今一度見直してもらいたい。 ・ICT機器は個人としての学びのみではなくグループでの活動もよく行われていてよいと思う。
生徒指導	いじめ防止の取組の充実	・日々の児童観察や生活アンケートなどから、児童の実態把握に努めた。教師間の連携や児童・保護者からの訴えなどから早期発見できたことが、早期解決につながった。 ・被害・加害児童ともに、いじめが発生した後に継続して声掛けや観察をすることでより良い人間関係を築くことができていた。	B	・児童間のコミュニケーション不足が誤解を招くことにつながっているため、相手の気持ちを考えたこと、自分の気持ちを伝えたりすることの大切さを教育活動全体で伝えていく。 ・具体的な場面をもとに、どのような行動をとるべきかを考え、意見交換する場を意図的に設ける。	・授業中の教師と児童の距離感が心地よく感じられた。担任以外の先生方や職員にも相談できる雰囲気作りをして、引き続き、全体的な人間関係の向上を目指してもらいたい。
	不登校等の未然防止と対応の充実	・共感的な態度をとることを基本とし、児童と保護者の思いを聞いてきた。不登校児童本人はもちろんのこと、保護者の不安を和らげるためにも、学校側の考えと、保護者の考えをこれからもすり合わせて方向性を考えていきたい。	A	・不登校児童の思いを第一に考えながら、電話連絡や面談等で保護者の考えや児童の状況を把握し、信頼関係を築いていく。 ・ケース会議を開き、子どもの実態や発達段階に応じた適切な対応をとっていく。	・共感的な対応はとてもよい。何があっても登校したいと思うような環境作りをしてほしい。「学校を楽しんでいる」と感じることを願ってやまない。
家庭・地域との連携	家庭・地域との連携強化による取組の充実	・昨年に引き続き全てのクラブ活動に地域の外部指導者を依頼する他、クラブ発表会を保護者に公開した。地域と合同の運動会は雨天のため学校単独で実施した。 ・PTA総会は実施できたが、各部による具体的な活動はできなかった。	B	・運動会についてはスポーツ協会とも協議を重ね、実施方法や内容について共通理解を図る。 ・PTA活動を見直し、組織についても再編する必要がある。 ・草市等、地域の行事に出品する作品を各教科と関連付けて実施していく。	・伝統行事「草市」への作品展示参加や、クラブ活動の地域からの指導者依頼、地域合同運動会開催など、地域との連携が着実に進んでいると感じた。 ・PTA活動については見直しや再編が望ましいと思う。
特別支援教育	特別な教育的ニーズに応じる指導の推進	・学級生活支援サポーターの支援記録を回覧することで対象児童の指導を共有することができた。 ・特別支援学校や外部専門機関、通級指導教室担当からの情報をもとに、指導方法の工夫や適切な支援の検討を行った。	A	・今後も、サポーターと職員との情報共有が積極的に行われるように、風通しの良い職場環境作りを目指す。 ・個別の指導計画の情報を職員間でも共有することを継続する。	・子どもたちがよりよい環境で学ぶことは重要だと思う。これからも、子ども一人ひとりのニーズに応じた支援を強化して行ってほしい。

秋田市学校適正配置

中央地域ブロック協議会だより

第18号

第8回旭北小、旭南小学校統合検討委員会【10月31日（木）開催】

旭北小、旭南小について、統合の可否を検討するため、統合の時期や統合後に使用する校舎について、協議を行っています。



今回の協議で確認した事項

★今回の協議内容を踏まえ、各所属団体に情報共有するとともに、次回以降、引き続き検討する。

<協議の中で出された主な意見等>

○統合後に旭北小の校舎を使用した場合、新築しなくても山王中とのスムーズな小中連携が可能となるため、教育的観点から良いことではないかと思う。

○両地区の中心に位置し、校舎の規模が大きく、児童数も多いことを踏まえると、よりゆとりのある旭南小の校舎が教育環境として望ましいと思う。

○旭北小と旭南小では、一定の児童数を維持していることから、次回、児童数の推移などの資料に基づき、改めて協議していきたい。

○児童数および普通学級数の推移

		R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12
旭北小	児童数（人）	220	216	207	203	193	183	178
	普通学級数（学級）	8	9	8	8	7	7	7
旭南小	児童数（人）	314	319	314	306	293	298	287
	普通学級数（学級）	12	12	12	12	12	12	12

※「秋田市小・中学校適正配置基本方針」では、学校の適正規模を全校で12～18学級としています。

○2校合計の推移

児童数（人）	534	535	521	509	486	481	465
普通学級数（学級）	18	18	18	18	17	17	16

中 央地域における今後の地域協議の開催予定

第2回築山小、中通小学校統合準備委員会 【令和7年1月以降】
第9回旭北小、旭南小学校統合検討委員会 【令和7年7月以降】



●お問い合わせ先●

秋田市教育委員会学校適正配置推進室

秋田市山王一丁目1番1号 ○電 話 018-888-5812 ○F A X 018-888-5804

○e-mail ro-edaz@city.akita.lg.jp

<https://www.city.akita.lg.jp/kyoikuiinkai/1010626/1021066.html>

※地域協議で提示した資料は、市のホームページで公開しています。



【広報ID:1021066】

秋田市学校適正配置に関する地域協議

ページ番号1021066 更新日 令和7年4月18日
印刷 大きな文字で印刷

地域ブロック協議会（第1段階）の進捗状況等

秋田市では、少子化の進展が見込まれる中、将来的に児童生徒の数が減少しても、子どもたちが確かな学力を身につけ、心身が健やかに成長できる教育環境を確保するため、全市的な観点の下、小・中学校のよりよいあり方（学校適正配置）について、検討を進めています。

2019年（平成31年）3月、将来の望ましい学校数を示した今後の学校適正配置を進める上での指針となる「秋田市小・中学校適正配置基本方針」を策定しました。この基本方針に基づき、市内7つの地域ブロックごとに、地域の代表や保護者の代表、公募委員で構成する協議会を設置し、学校統合の方向性（学校の組み合わせ）についての協議を進めています。

地域ブロック協議会等の進捗状況について

地域ブロック	進捗状況
中央	小学校の組み合わせ決定済み⇒第2段階へ 築山小、中通小は統合に合意済み⇒第3段階へ （中学校は現状のまま）
東部	小・中学校ともに統合に合意済み⇒第3段階へ 太平中、城東中は令和5年4月1日に統合 下北手中、城東中は令和6年4月1日に統合 広面小、太平小、下北手小は令和7年4月1日に統合
西部	小学校の組み合わせ決定済み⇒第2段階へ 秋田西中、豊岩中、下浜中は令和5年4月1日に統合
南部	小学校については、令和6年度から協議を再開している。 （中学校は現状のまま）
北部	小・中学校ともに学校の組み合わせ決定済み⇒第2段階へ 土崎小、土崎南小は統合に合意済み⇒第3段階へ 飯島小、下新城小は統合に合意済み⇒第3段階へ 上新城小、飯島南小は令和4年4月1日に統合
河辺	令和5年度から協議を再開している。 河辺小、戸島小は統合に合意済み⇒第3段階へ 岩見三内小、中は児童生徒数の推移を見ながら協議を継続する。
雄和	すでに望ましい学校数となっているため、再開の要請があった場合に開催する。

地域ブロック協議会の開催日程および会場

地域ブロック協議会	開催日	会場
第7回 南部地域ブロック協議会	未定	未定
第8回 河辺地域ブロック協議会	未定	未定

地域ブロック協議会

[中央地域ブロック協議会](#)
[東部地域ブロック協議会](#)

- [西部地域ブロック協議会](#)
- [南部地域ブロック協議会](#)
- [北部地域ブロック協議会](#)
- [河辺地域ブロック協議会](#)
- [雄和地域ブロック協議会](#)

学校統合検討委員会（第2段階）の開催

地域協議の第1段階である地域ブロック協議会において、組み合わせが決定した学校については、協議の第2段階である学校統合検討委員会を設置し、対象校の関係者（地域代表、PTA代表）で、統合の可否について検討を行っています。

学校統合検討委員会開催日程および会場

学校統合検討委員会	開催日	会場
第9回 旭北小、旭南小学校統合検討委員会	未定	未定
第8回 浜田小、豊岩小、下浜小学校統合検討委員会	未定	未定
第7回 土崎中、將軍野中学校統合検討委員会	未定	未定
第7回 秋田北中、飯島中学校統合検討委員会	未定	未定
第3回 八橋小、寺内小学校統合検討委員会	未定	未定

学校統合検討委員会（設置順）

- [上新城小、飯島南小学校統合検討委員会（第3段階へ）](#)
- [秋田西中、豊岩中、下浜中学校統合検討委員会（第3段階へ）](#)
- [土崎小、土崎南小学校統合検討委員会（第3段階へ）](#)
- [飯島小、下新城小、金足西小学校統合検討委員会](#)
- [河辺小、戸島小学校統合検討委員会（第3段階へ）](#)
- [太平中、下北手中、城東中学校統合検討委員会（第3段階へ）](#)
- [広面小、太平小、下北手小学校統合検討委員会（第3段階へ）](#)
- [浜田小、豊岩小、下浜小学校統合検討委員会](#)
- [八橋小、寺内小学校統合検討委員会](#)
- [秋田北中、飯島中学校統合検討委員会](#)
- [旭北小、旭南小学校統合検討委員会](#)
- [築山小、中通小学校統合検討委員会（第3段階へ）](#)
- [土崎中、將軍野中学校統合検討委員会](#)
- [飯島小、下新城小学校統合検討委員会（第3段階へ）](#)

学校統合準備委員会（第3段階）の開催

地域協議の第2段階である学校統合検討委員会において、学校統合の合意が得られたところについては、地域協議の第3段階である学校統合準備委員会を設置し、対象校の関係者（地域代表、PTA代表、校長）で、統合の実施に向けた具体的な準備作業を行っています。

学校統合準備委員会開催日程および会場

学校統合準備委員会	開催日	会場
第6回 河辺小、戸島小学校統合準備委員会	未定	未定
第10回 土崎小、土崎南小学校統合準備委員会	令和7年4月22日（火曜日）	北部市民サービスセンター
第3回 築山小、中通小学校統合準備委員会	未定	未定
第4回 飯島小、下新城小学校統合準備委員会	未定	未定

学校統合準備委員会（設置順）

[上新城小、飯島南小学校統合準備委員会（令和4年4月1日統合）](#)

[秋田西中、豊岩中、下浜中学校統合準備委員会（令和5年4月1日統合）](#)

[下北手中、城東中学校統合準備委員会（太平中と城東中は令和5年4月1日、下北手中と城東中は令和6年4月1日統合）](#)

[広面小、太平小、下北手小学校統合準備委員会（令和7年4月1日統合）](#)

[土崎小、土崎南小学校統合準備委員会](#)

[河辺小、戸島小学校統合準備委員会](#)

[築山小、中通小学校統合準備委員会](#)

[飯島小、下新城小学校統合準備委員会](#)

協議会だより

ブロックごとに開催した協議会での協議内容は、「協議会だより」を発行し、町内会や学校を通して各家庭へお知らせします。

[地域ブロック協議会だより](#)

このページに関するお問い合わせ

秋田市教育委員会 学校適正配置推進室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号 本庁舎5階

電話：018-888-5812 ファクス：018-888-5804

[お問い合わせは専用フォームをご利用ください。](#)

広告欄

秋田市ホームページに掲載されている広告については、秋田市がその内容を保証するものではありません。

[\[バナー広告について\]](#)

